

[他2] 経営管理者等に対する教育政策の理解の普及

2-1 教育改革 FD/ICT 理事長・学長等会議

<事業計画>

加盟校の理事長、学長、学部長等のガバナンス関係者を対象に、大学教育の質向上に向けた教育研究体制の戦略、教学マネジメント強化対策等について認識を深めるため、「教育改革 FD/ICT 理事長・学長等会議」を毎年8月上旬に実施しているが、本年度はオリンピックの実施期間と重なるため事業を休止する。

「教育改革 FD/ICT 理事長・学長等会議」は、オリンピックが延期となったが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため休止した。

2-2 教育改革事務部門管理者会議

<事業計画>

加盟校の事務局長、部課長等を対象に、AI活用教育人材の育成に向けた教育モデルの進め方、全学的教学マネジメント確立に向けた文部科学省ガイドラインの留意点、文部科学省「全国学生調査」の試行結果と今後の計画、IRを推進するための戦略、ポートフォリオによる学修成果の可視化対策、情報セキュリティ対策に関する課題認識を共有するため、「教育改革事務部門管理者会議」を実施する。

(1) 開催要項の策定

学生一人ひとりに、学修目標と学修成果をマッチングした学修支援の教学改革と、授業価値の最大化を目指した教職協働によるデジタル改革が急がれていることから、学修者本位による全学的な教学マネジメントの在り方、学修成果を可視化した学びの振り返りの仕組みづくり、デジタルトランスフォーメーションによるテレワークの課題などについて、最新の情報を提供し、教育改革の促進に向けて理解を深めることにした。

2020年度教育改革事務部門管理者会議開催要項

日程：令和2年10月30日(金) 13:30～17:00
会場：アルカディア市ヶ谷（東京、私学会館）から Zoom 配信

1. 開催趣旨

「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」では、学修者目線に立った大学の内部質保証の確立に向け、自主的な教育改善努力の取組みとして、各大学の個性や特色を生かした教学マネジメントの重要性が提言され、令和2年1月に文部科学省から「教学マネジメント指針」が公表され、システムとしての大学運営の在り方について必要とされる取組みや留意点等が示されています。また、学生目線のエビデンス資料として、令和元年度に試行された全国の大学生を対象とした「全国学生調査」の結果が本年6月に発表され、今後調査の本格実施に向けた検討が行われています。他方、新型コロナウイルス感染症防止の中で遠隔授業への取組みが常態化しつつあるなか、法人、大学の業務についてもテレワークによる在宅勤務への取組みが課題となりつつあります。

そこで本会議では、学修者本位の教育の実現に向け、全学的に教育の質保証を促進する教学マネジメントの在り方について認識を共有し、大学の取組みを踏まえて今後の課題・戦略を考察するとともに、テレワークによる大学事務局職員の働き方改革の可能性と課題について認識を深める機会としました。

2. プログラム

13:00 開会挨拶 向 殿 政 男 氏（私立大学情報教育協会会長）

13:10 講演：「教学マネジメント指針をどう活用するか、全国学生調査の試行結果と学修成果のエビデンスの活用」

奥井 雅博氏（文部科学省高等教育局高等教育企画課課長補佐）
文部科学省中央教育審議会大学分科会が公表した「教学マネジメント指